

昭島巨大物流センターを考える会ニュース

NO. 28 2024. 5. 27 連絡先・大竹 (546-3842) 長谷川 hasegawa@kzd.biglobe.ne.jp

地区計画(玉川上水南側地区)素案に意見を提出しましょう! マスタープランや住民意見を反映する地区計画に!

5月16日と19日の両日、玉川上水南側地区の地区計画素案説明会が開催されました。どの会場でも、GLP 寄りの地区計画素案の内容と、住民意見を軽視しほとんど反映させない市側の姿勢に批判が続出し、怒号まで飛び交う場面も見られました。前回12月の「ルール案説明会」を受け、市に寄せられた174もの市民意見について、そのほとんどを切り捨てたあまりにも残念な内容となっています。

今回の地区計画素案は都市計画マスタープランの実質的変更であり、GLP 計画に忖度・容認した GLP のためにしかならないものです。結果的に住民にはメリットがなく、不利益しかもたらしません。皆さんの多くの意見書を集中し、この地区計画策定に待ったをかけ、マスタープランや住民意見に沿った地区計画に転換することを求めましょう。

地区計画素案への意見書提出のための 「学習・ワークショップの集い」のお知らせ

1回目・・・6月1日(土) 会場 昭和会館 第一集会室(定員40名)

午後1時～3時(※この日の駅頭宣伝は中止)

2回目・・・6月2日(日) 会場 アキシマエンス校舎棟 202~205 会議室

午後1時30分～3時30分

※今回は、より多くの方に参加していただくため2回開催としました

市への意見書提出・・・締め切りは6月7日(金)

- 1, 投函箱へ(投函箱の設置場所・・・市役所2階6番窓口都市計画係)
- 2, 郵送 〒196-8511(住所)昭島市田中町1-17-1昭島市役所都市計画係
- 3, ファックス 042-544-6440
- 4, 昭島市ホームページ専用フォーム 右のQRコードから→



地区計画(玉川上水南側地区)の是非を問う

住民監査請求に取り組みます。

住民監査請求とは、昭島市の税金の使い道が正しいかどうか、監査委員に監査を求めるもので、昭島市民であればだれでも請求でき、費用は掛かりません。

現在昭島市が策定中の地区計画は、多くの市民が寄せた意見をきちんと反映しておらず、「昭島市都市計画マスタープラン」にも反しています。上位計画に反した地区計画を定めることは法律上許されず、そのために税金を支出することももちろん許されません。

私たちは、現在の地区計画をストップさせ、昭島市が、「GLP 社に忖度した地区計画」ではなく「マスタープランを尊重した地区計画」へと軌道修正するために、多くの市民の連名で昭島市へ監査請求したいと考えています。

監査請求キックオフ集会 6月15日(土) 午前9時30分～

アキシマエンス 2F 校舎棟 (※この日の駅頭宣伝は中止)

監査請求とは何か、その目的、方法などを皆さんにお示しし、新しい市民運動としてスタートする集会です。(既に多くの方が請求者として協力を申し出てくださっています。)

「適切な審議対応を求めることに関する陳情」 東京都議会環境・建設委員会では不採択に！

録画→



つつじが丘の住民らから6月東京都議会に、「GLP 昭島プロジェクトについて適切な審議・対応を求める陳情」が提出されました。住民らは採択を目指し、この間、都議会各会派に協力要請活動を精力的に行ってきました。

23日(木)環境・建設委員会では、13人中5人が採択で起立。残念ながら少数で不採択となりました。とはいえ、4人の委員からの約1時間の質問は、交通問題への深刻な懸念を訴えたり、モニター画面に資料を示し自然の豊かさや計画の問題点を視覚的にもわかりやすく伝えたり、昭島市の要請書の内容を具体的に紹介したり、評価書案の不備を具体的に指摘したりと、大変充実した内容で、鋭い質問に対して環境局の担当は、アセスメントの制度、事業者の評価書案の記述の説明のみの逃げの答弁に終始した印象でした。

28日(火)13時からの警察・消防委員会でも願意3(下記参照)について審査が行われます。昭島市も、交通問題について GLP の説明は不十分とし、交通量の縮小を要請しています。インターネットでも傍聴できますので、審査の行方に注目しましょう。

住民から出された陳情

【願意】

1. 現在、環境影響評価審議会において審議過程にある、GLP 昭島プロジェクトの環境影響評価書案について、審議に影響を与えるような不備や誤りがないかを精査し、必要であれば、評価書案を早急に修正するよう事業者に求めてください。
2. 審議会においては、正確で不備の無い、審議に足る評価書案であることを確認したうえで、時間をかけて入念に現地の状況を把握し、慎重かつ徹底的に審議してください。
3. GLP 昭島プロジェクトで計画されている、1日5800台(うち大型車3530台)もの交通量増加が、交通渋滞を悪化させたり、交通事故を増加させたり、道路・橋梁等の構造に悪影響を与えたりしないか、都としても注視し、深刻な問題が生じた場合、事業者に対応を求めるなど、必要な措置を講じてください。

〈昭島のオオタカと環境を守る会〉緊急記者会見 が大きく報道されました！

詳細は→



5月21日の会見で日本自然保護協会の横山隆一参与は、オオタカの生息地が失われようとしている「特段の緊急事態」とコメント。日本環境会議の寺西俊一理事長も、一旦失われたら元に戻せない「絶対的損失」と、開発に警鐘を鳴らしました。